

かまくら図書館 Teens通信

～中学生・高校生のみなさんへ～

鎌倉市図書館YA委員会

No.2 この本おもしろかったよ！2026～2027

2023年以降に出版された本の中から、YA世代のみなさんに向けておすすめの本を選びました。掲載している本は、すべて鎌倉市図書館に所蔵しています。気になる本があったらぜひ手に取ってみてください。

『ロッチと子羊』で学ぶ 中高生のための哲学入門

Y104



小川仁志／著
『ロッチと子羊』
NHK制作班／著
ミネルヴァ書房
2023.12



中高生の悩みにロッチの二人が、世界の有名哲学者の考えをもとに、解決のための哲学プラクティスを紹介してくれます。

パスカル、フッサール、ヘーゲルなど、聞いたことはあるけど・・・という難しそうな哲学をやさしく解説しながら、悩みを解決に導いてくれますよ。ちゃんと君のためのワークもあるので、きっと心が軽くなるはず！

嗅ぐのが楽しくなる 鼻のひみつ

J491



今泉忠明／監修
さいとうあずみ／文と絵
創元社
2025.9



きみのはなってどんなはな？ 顔の真ん中にあるとってもめだつし、気になる部分！ かわいいピンクのゾウと一緒に鼻の謎に迫ろう。鼻の穴は、右左が片方ずつ働いているって知ってた？ 知ってるようで知らない鼻。体、動物、社会、心理など、色々なトピックから大解剖！ 自分の鼻がきっと違って見えてくるかも。

世界に挑む！デフアスリート―聴覚障害とスポーツ

780



森埜こみち／著 ぺりかん社 2024.11

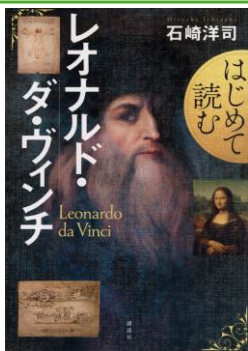
2025年11月のデフリンピックで、デフアスリートに興味を持った人もいでしょう。どんな子ども時代だったか、競技をはじめたきっかけ、どんなふうに練習しているかなど、ていねいにデフアスリートの生活を教えてください。

聴覚障害や、ろう教育の歴史などについても知ることができる1冊です。デフリンピックは、1924年パリで「国際サイレント大会」を開催したのが始まり。パラリンピック(1960年)よりも36年も前に開催されたそうですよ！



はじめて読む レオナルド・ダ・ヴィンチ

Y702.3



石崎洋司／著
講談社
2023.10



名画モナリザのモデルが誰なのかは、今も謎なのだそうです。大天才ダ・ヴィンチのたくさんの謎に迫ります。ダ・ヴィンチは最新ファッションに身をつつみ、美青年の弟子たちと通りを闊歩して町の人たちを驚かせていました。あの『黒魔女さんが通る!』シリーズの著者が放つ読みやすすぎる伝記です。絵を見たり描くのが好きな人、絵の仕事につきたい人にもおすすめ!

みたてのくみたて

Y748

みたてのくみたて



見るだけでひらめく
アイデアの本
田中達也の発想力、創作習慣

田中達也／著
ダイヤモンド社
2024.7



わくわくは、ほんの少しの「見方のズレ」から始まります。身近なものをちょっとズラして見るだけで、世界が一気にカラフルに変わるかも。いつもの景色がアイデアの宝庫になり、発想がポンポン湧いてきます。むずかしい理論はいらず、今日から気軽に「ひらめき体質」になれる一冊です。毎日がもっと軽やかで楽しくなるヒントがぎゅっと詰まっています。

探検家

Y933.7/う



キャサリン・ランデル／著
越智典子／訳
ゴ布林書房
2024.12



飛行機事故でアマゾンに取り残された4人の子どもたち。助けも地図もないままジャングルを進むことに。どうにか力を合わせて生き延びようとする中、森の奥には「自分たちより先にここへ来た誰か」の気配がひっそり残っていて、胸がざわついていく…。

ヴィンデビー・パズル

Y933.7/ロ



ロイス・ローリー／著
島津やよい／訳
新評論
2024.2



ドイツの沼で、一体のミイラが発見された。調査の結果、なんと2000年前の13歳の少女ではないかと推定される。この子はなぜ死んだの?目を覆う布の意味は?実際に発見されたミイラをもとにした歴史ミステリー小説。—古代にタイムスリップした気分を味わえます。

わらって、考える!イグ・ノーベル賞ずかん

Y377.7



古澤輝由／監修 ほか ほるぷ出版 2024.12

みなさんは「イグ・ノーベル賞」を知っていますか?有名なノーベル賞とは少し違って、「人々を笑わせ考えさせた研究」に贈られる賞です。実は、日本の研究者はこの賞の常連なんです!「バナナの皮は本当にすべりやすいのか?」や「長話の人を黙らせる機械を開発」など、くすっと笑えて興味深い研究ばかりのっています。



パッチーズ ぱくらがつなぐ小さな世界

Y913.6/外



佐藤まどか／著
岩崎書店
2025.9



貧困に悩む転校生、柊（中2）は、クラスになかなか馴染めない。唯一サイズが合うフーディの肘が擦り切れ、エルボーパッチでダメージを隠して登校すると、からかいの対象に。そんなとき、いつも明るい女子、マコちゃんの一言で空気が変わる。マコの友達のノマリン、源太郎たちと一緒に、柊はパッチワークを始める。いつしか柊のモノトーンだった世界がカラフルに…。

僕たちの青春は ちょっとだけ特別

Y913.6/ア



雨井湖音／著
東京創元社
2024.12



明星高等支援学校で起こる小さな謎。その解明を任された1年生の架月は、言葉以外のコミュニケーションが少し苦手で、相手を怒らせてしまいがち。様々な特徴のある先輩や同級生たちと関わり、交流を学んでいく架月が、周りの力を借りながら真相に辿り着くまでに気付いた、大切なことは？

—「深谷と仲が良い友達になりたいって言うてもいい？」

等身大の自分を受け入れる、青春ミステリ。

6days 遭難者たち

Y913.6/ヤ



安田夏菜／著
講談社
2024.5



亡くなった祖父との最後の記憶、病気のお母さんに甘えてしまう自分、優しいけど馴染めない新しい家族。何となく日常から抜け出たくて集まった高校生3人が、気分を変えるため山へ登ることに。近場のハイキング気分だったのに、一度ルートを外れたらいつのまにか遭難してしまい…。

—「自分の弱さを受け入れたもんだけが、真に強うなれるがやちゃ。」

山の怖さと、自分の弱さに立ち向かう物語。

呼人は旅をする

J913/ハ



長谷川まりる／著
偕成社
2024.10



「呼人（よびと）」彼らは無意識に、自然現象や動物・虫など、なにかを引き寄せる特殊な体質を持っている。そのため、同じ場所に定住することは出来ず、一生移動しながら暮らさなければならない。

生まれた時から呼人だったり、ある日突然呼人になってしまったり…。現代日本のような世界で、特殊な体質を持つ人達の出会いや分かれを描くファンタジー短編集。



QRコードから書誌情報が見られます
貸出中の本は予約もできるので
ぜひチェックしてね

YAのイベント

第3回 2026年7月26日(日)
栄光学園中学高等学校にて開催
バトラー(発表者)募集中!(7/5まで)

💡 **ビブリオバトルって?**
お気に入りの本を紹介し合う
プレゼン大会!

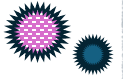
第2回は、2025年12月26日(金)に栄光学園で開催され、28名のバトラーが参加しました。予選では、参加者が6つのグループに分かれて、自分の「推し本」について熱くプレゼンしました。観客のみなさんも、どの本に投票するか迷ってしまうほどの盛り上がりでした。予選を勝ち抜いた6名は、小講堂で行われた本戦に進み、堂々と本の魅力を伝えてくれました。どの発表も、本の面白さがしっかり伝わる、とても充実した時間になりました。

ビブリオバトル@図書館
～あなたの推し本をおしえて!～



👑 第2回チャンプ本 👑

『面白すぎて時間を忘れる
「毒」の世界』



田中真知/著 幻冬舎 2025.4

「毒」とは、いったい何なのか?なぜフグは自分の毒にあたらないのか?ウイルスと細菌はどう違う?毒のしくみから、動植物や鉱物の毒、世界の毒事件簿までイラスト&写真満載で「毒」の世界をわかりやすくくわしく解説する。

図書館de一句

テーマは『読書・図書館』

五・七・五で一句詠んでみませんか?
限られた文字の中であなたの
思いを自由に表現してみましよう。
作品は、鎌倉市内の図書館で
展示します。

過去の様子は
note に↓

夏頃開催予定!



みてみて!

Teensのページ

鎌倉市図書館のティーンズのページで、図書館の使い方・本の調べ方、図書館員のおすすめの本やティーンズ向けのイベントなどを紹介をしています。

過去実施したイベントの
「ビブリオバトル」や
「図書館de一句」の様子も
のっているのでぜひみてね★



〒248-0012 鎌倉市御成町20-35
鎌倉市中央図書館 ☎0467-25-2611